

# 障害者支援施設デジタル技術等活用支援モデル事業 事例報告（デジタル機器）

---

令和4年3月18日（金）

社会福祉法人同愛会 日の出福祉園

田中健介

# 施設概要



昭和55年 4月 都立施設「東京都日の出福祉園」として開設  
平成19年 4月 東京都より民間移譲され社会福祉法人 同愛会による運営開始  
平成30年12月 建替え工事着工  
(令和5年1月完全竣工予定)

【実施事業】 施設入所支援（80名） 生活介護（入所80名 通所33名）  
短期入所事業（5名） 日中一時事業

- 建屋は全て平屋建て。  
利用者居室は全室個室。
- 棟編成は生活棟A～E棟（E棟はE1,E2と二つの棟編成）  
通所棟、管理棟、サービス棟  
活動棟、洗濯棟、エネルギー棟

# 利用者状況



部 署	在籍人数	平均年齢	区分平均
A	18	42.2	5.9
B	9	51.1	6.0
C	9	37.4	5.9
D	10	49.6	6.0
E1	17	62.0	5.9
E2	16	59.9	6.0
入 所	79	51.4	5.9

18歳～87歳の利用者が生活。  
A～D棟は行動障害や若年層の利用者が多い。  
E1,E2棟は高齢、医療ケアが必要な利用者が多い。

# デジタル機器導入前の施設整備状況

---

通信環境 : 各棟にWi-Fi環境を設置するが、  
職員室周辺でPCでの操作ができる程度

夜間の見守り : 1時間に1回の巡回頻度で利用者居室内に入り確認。

記録の入力 : 独自に作成したエクセルファイルにて入力。  
データはサーバーに保管。

# 施設の課題

---

- 利用者の高齢化が進み、「健康管理」の重要性が増している
- 支援記録、通院記録、トラブル記録など、何かの記録を入力するたびに、それぞれのファイルを開かなければならず、ファイルも多くなってしまう。
- 終業前にまとめて記録を入力することが多いため、時間がかかることや、記録が抜けてしまうことがある。
- 一人が記録を入力していると同じファイルを別の職員が開くことができない。

などなど...



## デジタル機器が導入されれば...

---

- 現在見ることでできていない  
利用者の健康状態が見えるようになるかも！
- いろいろなフォルダに入っている記録を一つにまとめられるかも！
- 同時に複数の職員で同じ記録を共有化できるかも！
- 今よりもっと記録の入力がスムーズになるかも！

そんな想いを抱いていたところ...

→デジタル技術等活用支援モデル事業の対象施設に!!

# プロジェクトチームの発足

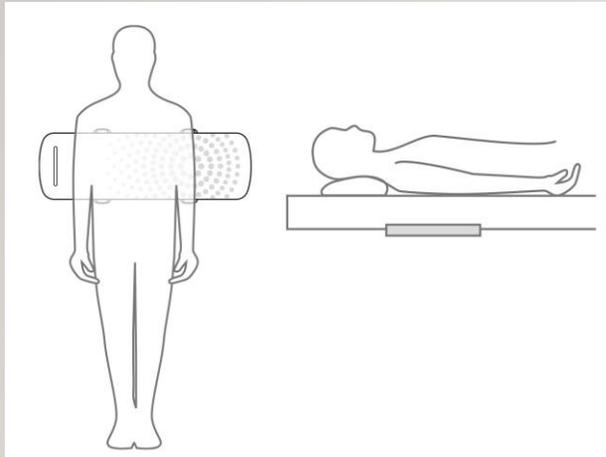
---

- ICT委員会（令和2年度より設立）を中心にプロジェクトチームを発足
- 導入機器や運用方法をできる限り委員が決める。  
委員会での決定事項・提案事項は運営会議に報告。
- 委員会は月1回以上の開催。  
新型コロナウイルス感染防止対応を行なう中で、委員会は対面だけでなく園内でWEB開催、グループウェアを活用。



# 導入機器 見守り支援機器

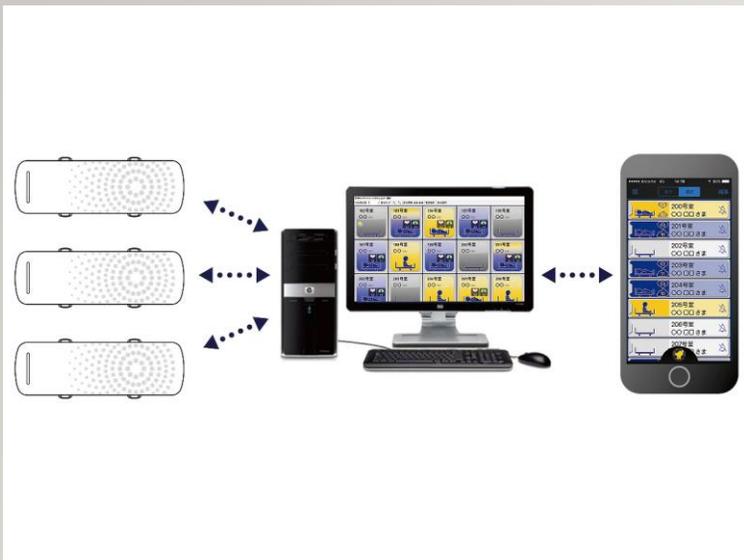
---



## 眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)

センサーをマットレスや布団の下に敷くことで、呼吸数、心拍数などから眠りの状況が把握できる製品。

# 導入機器 見守り支援機器



# 導入機器 支援ソフト

---



ブルーオーシャンノート  
ブルーオーシャンパット  
(株式会社ブルーオーシャンシステム)

- 直感的な記録入力ができることが魅力。
  - タッチ操作で記録を入力していく  
(マウス、キーボード操作も可)
  - 変えたくない帳票類はその書式のまま  
カスタマイズできる。
  - 入力された記録はクラウド管理される。
- ⇒3社のデモンストレーションの中から決定

## 導入機器 環境整備

---



- 見守り支援機器や支援ソフトがどの部屋でも不具合なく動作できるように、Wi-Fi環境を整備。
- 眠りSCANとナースコール（音感式）の連動。
- 眠りSCANアプリをiPadに入れて連動。
- ビューワー画面を職員室のモニターに表示。
- 睡眠の定時データを支援ソフトに自動取込み。

# 業者とのやりとりについて

---

業者が多くなるほど、  
やりとりも多くなる...

購入  
手続

コネク  
ション

業者の  
対応

⇒ 普段から日の出福祉園のサーバー管理、  
建替えの備品調達をお願いしている

(株) ウチダシステムズに業者対応、備品調達を依  
頼!!



# 支援ソフトを使うにあたって

---

日の出福祉園で使用している書式（統一書式）

- ・ ケース記録（施設入所、生活介護）
- ・ 個別支援計画
- ・ アセスメントシート
- ・ 通院記録
- ・ トラブル報告
- ・ 事故報告書



各部署で使用している書式

- ・ 支援マニュアル
- ・ 発作記録  
（利用者の発作状態によって違う）
- ・ 排泄表

などなど

部署によって、使用する書式に違いがあり、統一されていない

⇒各部署で使用している書式をICT委員会で集約

# 導入前の課題

---

色々できそう！

沢山教えられないよ

使いこなせるかなあ

使いにくいかも

カスタマイズ  
もっとしたい

今のまま  
がいい？

- ・多くの機能があると便利で何でもできそうに見えてしまう
- ・一方で使いこなせるかも不安
- ・今使用しているものへの慣れもあり、  
新たな方法への抵抗がある
- ・委員が他職員に教えることの不安

## 少しでもポジティブシンキングに...

---

「できない」ことがわかって、それでもできないかと考え、先に進まない



「できないこと」に固執せず、違う方法を考えて、少しでも前に進んでみる！

新しいものに移行することへの抵抗



いざとなったら今までと同じ書式でカスタマイズできる！

全てを教えることへの不安



全てを一度に移行するのではなく、段階的な移行を試みる！

# 先ずはこの機能から！

---

通院記録、トラブル報告を  
支援ソフトで記録することから始める



# ICT通信

## 日の出「ICT」通信 #01

ICT委員会からのおたより

R3.1.27

### 今回のテーマ 東京都助成金とブルーオーシャンノートについて

昨年度から申し込んでいた、「東京都障害者支援施設デジタル技術等活用支援モデル事業」に今年度選定され、支援ソフトなどのICT機器の導入にかかる費用の助成を受けられることになりました。以後のデジタルモデル事業の参考としてもらうため、導入した機器の導入過程の発表、効果の検証を東京都に報告するという流れになっています。

今年度は、記録ソフト、見守り支援、Wifi環境の整備を柱として行うことにし、ICT委員会が動き始めました。委員会初めての仕事は、記録ソフトを選定することでした。委員会のメンバーでも支援ソフトを使用経験がある職員はごく少数でしたが、手探りの中、いくつかのソフト会社にデモを行ってもらい、直感的に使いやすそうで、サポート体制も充実していると思われた「Blue Ocean Note」（以後ブルーオーシャン）を導入することにしました。また、夜間の睡眠状況、離床などの確認の為「眠りスキャン」を導入しました。2つのICT機器の導入により記録の統一、効率化、を固めることで、職員負担の軽減と利用者様支援の充実につながることを目標としています。

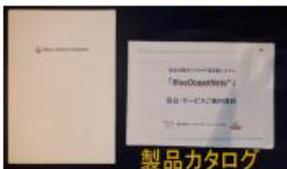
### ★ブルーオーシャンノート

1年間は辛抱。でも、その先はきっと便利な未来が待っている…はず。

いろいろなソフトをデモで見ながら「直感的に使いやすそう！」初めてスマートフォンを見た時のようなワクワク感を委員のメンバーが抱いたのがこのソフトでした。現在、委員がみなさまに使用方法を教えられるように日々研究をしています。理想と現実の違いに頭を抱えています…。ブルーオーシャンノートの導入によりできることをいくつかご紹介しておきます。

- ・記録の省力化、記録すれば日誌や引継ぎ事項、報告書など自動的に作成してくれる。
- ・フェイスシートなどの帳票がiPadで見られる。
- ・音声入力で、記録の入力が簡単。
- ・チェックするだけで記録が作成できる。

などなど、いままであつちのファイル開いて、こっちのファイル開いてとやっていた作業が、すべて一括管理できるようになるということです。ただ、使える機能が多すぎて、どう使ったら現在の日の出福祉園にとってベストなのかが分からず戸惑っています。使い慣れるまでは、戸惑ったり、面倒なことも増えてしまうかもしれませんが、私たちも皆さんが使い慣れるまで根気強く説明できるように準備していきますので、どうか長い目でみんな頑張っていただければと思っています。



製品カタログ



マニュアル各種

ICT通信とともにカタログ、使用マニュアルも各棟にお配りしますので、ぜひご覧ください！

○ 次回はブルーオーシャンノートログイン方法です！お楽しみに！

## 日の出「ICT」通信 #02

最初は大変だけど、使い慣れればきっと仕事になる！と信じて R4.3.4

### ★ 今回のテーマ ブルーオーシャンノート 「ログイン方法」 ★

さて、今回はブルーオーシャンノートのログイン方法の説明をさせていただきます。Surface版、iPad版ともにトップ画面にある「ブルーオーシャンノート」アプリからログインします。  
※Surfaceのみ、立ち上げ時にパスワード入力必要。各部署でご確認ください。

#### Surfaceトップ画面

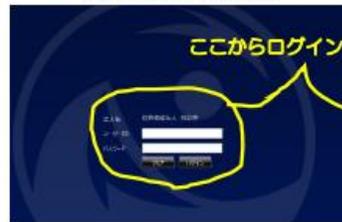


こちらをクリックしてログイン画面へ

#### iPadトップ画面



#### Surfaceログイン画面



ここからログイン

#### iPadログイン画面



ログイン画面にて記入するのは、Surface、iPadともに

①ユーザーID ②パスワード

の2点です。

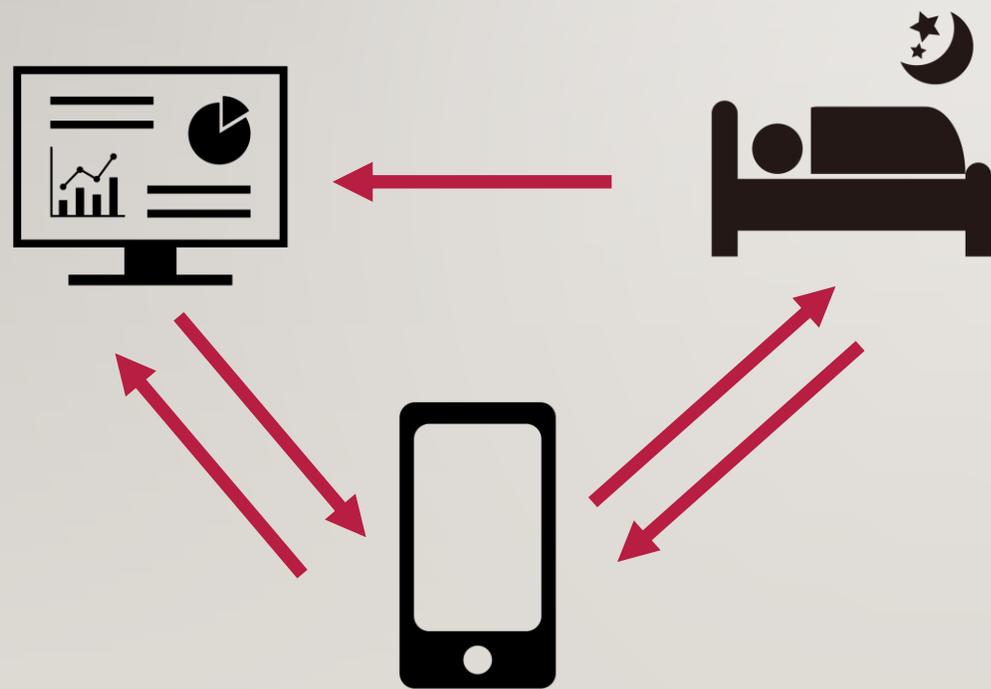
ユーザーIDとパスワードは、各部署のPCにログインする際に入力するのと同じとなっています。

○ 次回は記録の入力方法についてお知らせします。3月中旬発行予定です！！

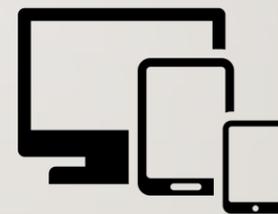
実際の画面を入れていくことで「ICT通信」をマニュアルとして活用できるように！

# 日の出福祉園が今後目指していく形

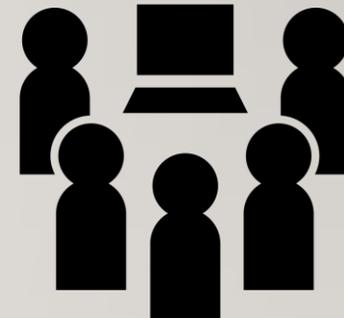
双方向のデータ活用



データを蓄積



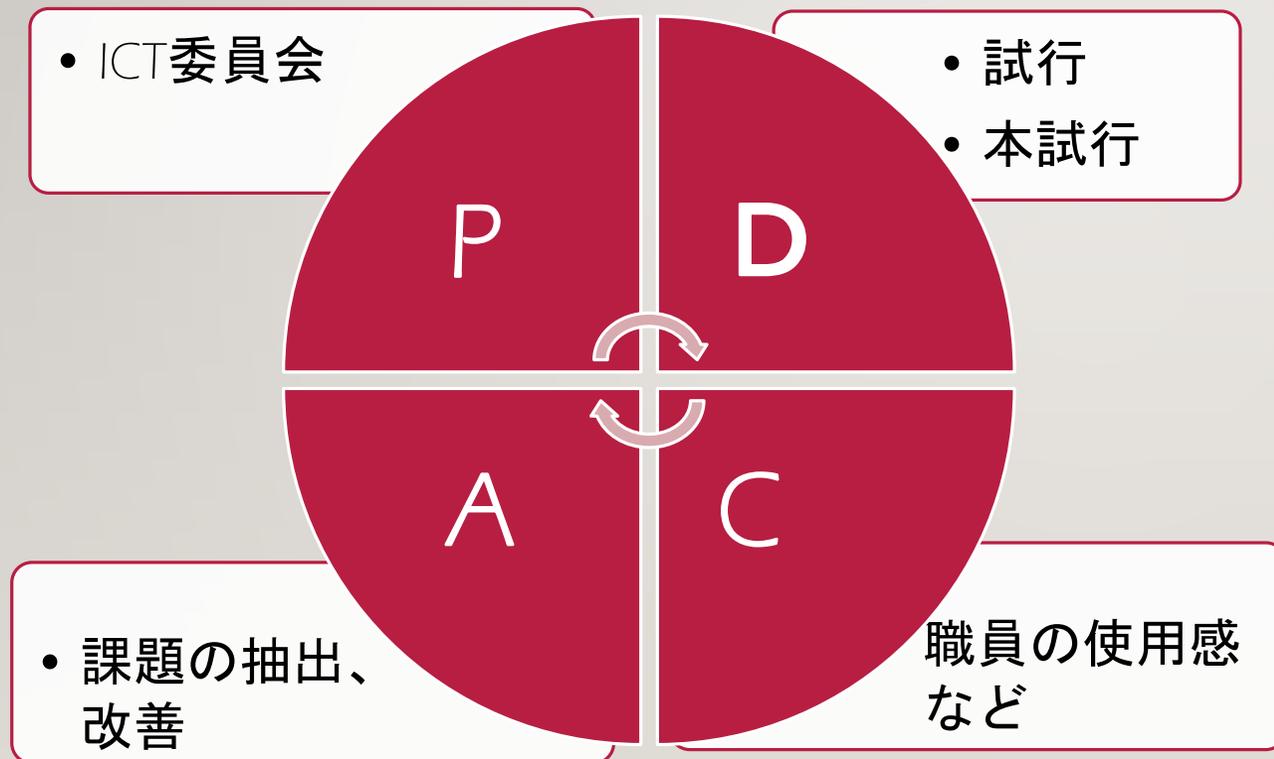
会議で共有



通院等で活用



# 日の出福祉園が今後目指していく形



PDCAを繰り返しながら、  
少しずつ、職員が使いやすい

理想の形へ

ICT委員も職員も

Brush up!!

## 最後に

---

プロジェクトリーダーが頑張るだけでは進まない...

実際にはチームでプロジェクトをどう進めるのかが大切

**一年間、共に考え、悩んでくれた  
ICT委員会の皆さんに感謝です！**

一年間、ありがとうございました！

**ご清聴ありがとうございました**